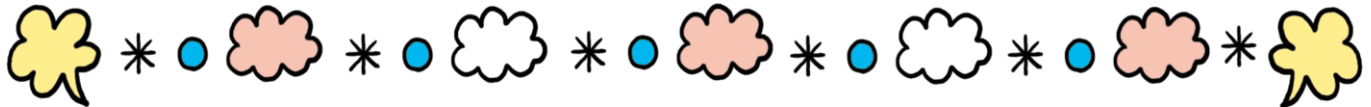


ほけんだより

2月号

令和7年2月
かすみ台第三保育園

2月2日は節分です。子どもたちの「鬼は外！ 福は内！」の元気な豆まきの声が聞こえてきます。子どもたちの中にいるウイルスや細菌が全て体の外に出ていきますように。そして成長とともに子どもたちが丈夫で健康な体になるように祈っています。



感染情報



12月末からインフルエンザに感染したお子さんが増えましたが、年末年始のお休みで元気になりました。ウイルス性のものは飛沫感染によって広がっていきます。咳エチケットを守り、咳が出ている時はマスクを着用しましょう。



1月の3連休が明けてからは胃腸炎症状のお子さんが急に増えました。胃腸炎の感染力は強く、保育園では園児、職員合わせて20人の感染者が見られ家庭内感染も見られました。



普段から免疫力が低下しないように、手洗い、バランスの良い食事、早めの就寝、体力づくりを心がけてウイルスから身を守りましょう。



嘔吐の場合は通常の食事が摂れるようになってから、下痢症状の場合は普通の便に戻ってからの登園にご協力をよろしくお願いします。症状がみられなくなってから2日くらい経過すると登園を再開しても保育を継続できるようです。



※ご兄弟姉妹関係の胃腸炎症状に関して家庭保育をしていただきありがとうございました。保育園内での感染拡大防止に大きくご協力いただけたと感謝しています。



花粉症

1月中ごろから目やにが出る・目が腫れる・充血など目に関する症状のお子さんが見られています。風の強い日など目を擦ったことによる症状のようでした。



花粉の飛散は既におきています。



花粉症のお子さんは早めの対応が必要です。

- ① 外出さきから帰ったら玄関先で衣服や髪をよく払い花粉を室内に持ち込まない
- ② 外遊びの後は服を着替える
- ③ 手や顔を洗う
- ④ 髪を濡れタオルで拭く
- ⑤ 洗濯物や布団を外に干さない
- ⑥ スキンケア、保湿して皮膚をガードする



冷えピタについて

発熱時に冷えピタを使うことがあります。

説明書には4時間程度使用可能とあります。

吸い取った熱がまた皮膚に戻って、低温やけどになった事例が報告されたそうです。

長時間の使用は避けて、20分程度ではがすようにするのが安全です。



